広報
さめがわ

昭和52年
4月号
No. 280
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町佐藤印刷所



救農土木の皆さん！　ごくろうさんでした！

昨年の秋冷害の強まるきざしが見え初めた頃、村は早くも村単独の冷害対策救農土木事業を、村内数箇所に計画しました。

そのうち被害激甚地帯は村直営の工事とし、事業費の大部分が地元就労者の収入になるよう配慮されました。

久しく実施されなかった事業で経験者も少く心配される点もありましたが、誠実と勤勉の村民性に支えられて、工事は極めて順調に進められ、予期以上の成果をあげて3月31日全工程を終了しました。

殊の外寒かった冬、雪の中でのつらい仕事、就労者の皆さん！ほんとうにご苦労様でした！

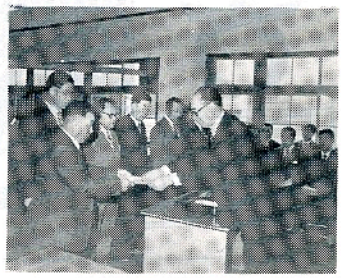
（写真は反谷地現場で就労者をねぎらう石田村長）

- ⊙ 1日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日
- ⊙ 毎月5日　交通事故相談日　（白河地方行政連絡室）TEL 白河 (2)1550
- ⊙ 毎月10日　防　犯　の　日
- ⊙ 第3日曜日は『家庭の日』

今月の人口

（4月1日現在）

人　口	5,832	(−77)
男	2,931	(−42)
女	2,901	(−35)
世　帯	1,157	(−5)



前任者の任期満了に伴ない、新しい区長、区長代理、保健委員が議会の同意を得て選任され、四月一日に辞令が交付されました。

◎区長

赤坂西野区　斎藤正光
西山区　本郷貢
赤坂中野区　湯座清男
赤坂東野石井草区　宗田悦次
富田区　坂本義利
渡瀬区　芳賀弘
青生野区　長井久男

◎区長代理

赤坂西野区　北条忠夫
西山区　水野久
赤坂中野区　岡部長治
赤坂東野石井草区　早川光久
富田区　国島郁男
渡瀬区　遠藤慎一郎
青生野区　鈴木清司

◎保健委員

赤坂西野区　関根正一
西山区　鈴木誼
赤坂中野区　湯座啓亘
赤坂東野石井草区　前田勝男
富田区　松本克巳
渡瀬区　木之内喜久雄
青生野区　長久保一進

おめでた

三月

戸草　芳賀美智子父芳賀逸義
上　高坂徹　父高坂達雄
岩野草　根本弘美　父根本日出雄
福原　芳賀博行　父芳賀利弘

おくやみ

三月　年令　世帯主

彦次郎　松本ヤスノ82　松本啓
石井　中川西吉治80中川西吉正
沼野沢　水野清典21　水野清一
前塩倉　増子義信81　増子義美

電話の自動化
6月22日開通めざし
工事急ピッチ

待望の電話の自動化は、予定通り工事が進んで、6月22日午後2時に開通する予定です。

現在は外線、内線の工事が行われており、工事面では何かと皆様方にご迷惑をおかけいたしますが事情をご理解の上ご協力をお願いします。

なお、これからの工事予定は次のとおりです。

一、電柱、電話線路増設工事
五月一〇日頃までに終了

二、自動電話機取付及び住宅の内線工事
四月一日～五月一八日頃まで

鮫川郵便局長
古殿電報電話局長

村政の歩み(24)

昭和五二年度予算のあらまし

村長　石田卯子八

鮫川村の昭和五二年度当初予算は、三月一一日の村議会定例会の議決を得て成立し、四月から執行されております。

一般会計九億七〇二〇万円、国民健康保険特別会計事業勘定一億五八八〇万余円、直診勘定四五五一万余円、簡易水道五三六万余円合せて一一億三四三六万余円となり、対前年の伸び率は一般会計で一九・三%、国保の事業勘定はほぼ前年に同じですが、直診勘定は三・四%、簡易水道会計は一〇・五%の伸びとなりました。

五二年度予算編成の基本方針としたのは、先づ冷害後遺症の克服と住民生活の安定ということであります。

五一年度冷害の影響が後遺症となって深刻に現れるのはこの年次であって、住民生活の安定に力を致すべきことは行政の重要な責務であります。

この認識のもとに、公共事業の枠の拡大を図り、投資的経費に三億四二七四万余円を計上し、政府や県の景気浮揚対策に呼応しつつ現実には賃金所得の向上、生活環境整備の事業を促進することにしました。

住民福祉を充実し、これを向上することは財政事情困難の折でも後退させてはならず、各種年金の確保、国民健康保険給付の改善、住民医療の充実、住民保健施設などそれぞれ改善に努めることにしております。

特に児童福祉については、新に定員六〇名の渡瀬保育所を開所しこれまで地域的に恵まれなかった幼児を収容して保育の業務を行うことにしました。

老人福祉対策のホームヘルパーも一名増員されます。

産業経済の振興については、魅力と活力に充ちた産業を振起することが肝要で、広域農業開発事業も今年は大巾な国家投資が予定され本村の畜産基地化事業は着々具体化することになります。

念願の村人の広場として期待される山村開発センターは、継続事業として建設を進めていますが次第にその偉容を館山の麓にあらわして来ました。今秋には開所できる見通しで完成を急ぐことになります。

第二期林業構造改善事業、中小企業商工業振興対策にも新しい施策が盛られています。

教育の振興については、先づ幼児教育の機関として鮫川幼稚園が開所され、また成人教育は新しい人事構成でその振興に努力することになります。

明るく豊かな住みよい環境づくりには道路網の整備が第一にあげられますが、路線網の調査と認定が終ったこの機会に、整備改善を一層強力に進めたいものであります。

この年度も村政によせられる関心と期待を更に高めて頂き、ご協力いただきますことをお願いする次第であります。

村税の納期が変りました

昭和五一年度の納税は不況と冷害にもかかわらず全村全納税完納継続二〇年の輝かしい金字塔をうちたてて頂きました。納税者のみなさんに改めて深く感謝いたします。

昭和五二年度から、村県民税、固定資産税は三期徴収であったのを四期徴収に改められ、国民健康保険税は暫定賦課が廃止されて、五期徴収が六期徴収に改正されました。

各月ごとの納税は次のとおりになりますので、納期内に納入されますようお願いいたします。

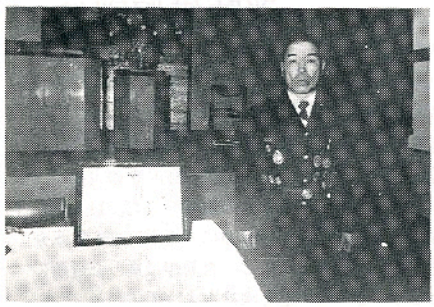
村税納期一覧表

月別	税目	期別
4	軽自動車税	全期
5	固定資産税	第1期
6	村県民税	第1期
	保険税	第1期
7	固定資産税	第2期
	保険税	第2期
8	村県民税	第2期
	保険税	第3期
9	固定資産税	第3期
	保険税	第4期
10	村県民税	第3期
	保険税	第5期
11	固定資産税	第4期
	保険税	第6期
12	村県民税	第4期

助役に坂本恵司さん



四月一日付で、収入役であった坂本恵司さんが助役に選任されました。



消防庁長官章に輝く

蛭田藤留前団長

前消防団長の蛭田藤留さんは、村消防団では初めての消防庁長官章を受けられる光栄に浴しました。

蛭田さんは、昭和14年。16才で当時の警防団員として入団以来38年間という長い間村の消防業務にたづさわり、日夜職務に精励して村民の信頼を高めました。その功労が報いられて今回永年勤続功労章が消防庁長官から贈られたものです。

危ないと
子をしかるより手を引こう

消防団長に前田正孝さん



四月一日付で消防団長に前田正孝さんが任命されました。前田さんはこれまで蛭田藤留前団長の下で副団長を勤められました。このたび消防団の推せんに基づき団長に任命されたものです。

また、副団長には、前田団長から次のとおり任命されました。

副団長　大河内　平
副団長　関根正一

山火事防止

春は山火事の一番多い時季です

一、山ではタバコの火に注意しましょう。

二、たき火をした跡は完全に火を消しましょう。

三、山の火入をする時は許可を受けましょう。

『どんな㊙もいやです、
山はみどりが好き』

阿武隈の山なみにこだました若人のうた声

鮫川中学校卒業式

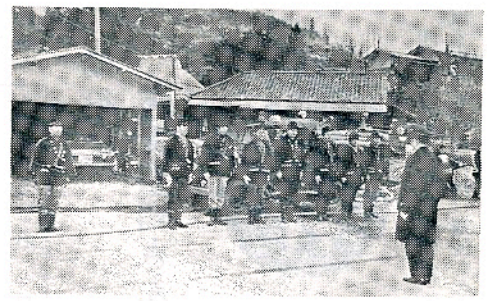


3月14日、125 名の若人たちが鮫川中学校の学舎を後に、実社会へ、また上の学校へと巣立って行きました。

高校への進学者87名、就職者38名。進学率は69.7%で前年の64.1%より 5.6%多くなりました。それでもこの進学率は、昨年の全国平均91.9%、県平均84.2%に比較するとかなり低い率です。

しかしどちらの道を選んでも学びの道は開けているし、人生そのものが真理探求の旅ともいえる。

若人よ、力強く大空に羽ばたけ！そしてどこにいても学びの心と努力を忘れないでと望みたい。



備えあれば憂いなし 消防模擬訓練

春の火災シーズンを迎え、初期消火と飛火警戒等の訓練を目的として、3月13日の早朝、高校分校から出火の想定で火災模擬訓練が行われました。

当日は常備消防鮫川出張所と消防団第1分団、第5分団のポンプ自動車、大塩班、官沢班の可搬ポンプが参加して実戦さながらの訓練でした。119番に通報後1分15秒から4分の間にどのポンプも放水が開始され、団員のキビキビした動作に集った近所の人たちも一層の信頼感を深めたようです。

職員の人事異動

村では新年度から行政組織機構を拡充し、道路管理センター、鮫川幼稚園、渡瀬保育所を新設開所するため、四月一日付で次のとおり広範な人事異動を行いました。

新採用

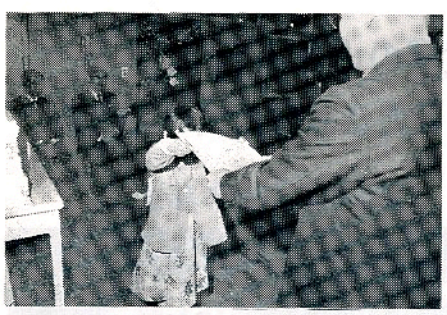
経済課　農政係　鈴木伊津子
鮫川保育所保母　前田礼子
鮫川保育所保母　芳賀洋子
渡瀬保育所保母　鈴木令子
鮫川幼稚園教諭　滑川美恵子
渡瀬保育所調理員　白坂節子
総務課　用務員　窪木マサ子

異動

建設課長
（土木係長）　鷲野谷武志
社会教育課長兼公民館副館長
（農政係長）　関根　武捷
鮫川幼稚園長（併任）
鮫川小学校長　鈴木　勇
渡瀬保育所長
（建設課長）　芳賀　栄郎
学校給食センター所長
（戸籍住民係長）白坂　邦次
道路管理センター所長心得
（福祉年金係）　金沢　省道
文書広報係長　藤田一男（兼選管書記）　戸籍住民係長　添田剛弘（診療所事務長）　農政係長
前田三郎（経済係長）　経済係長
青戸学男（福祉年金係）　土木係長　関根彦孝（学校給食センター所長）　診療所事務長　藤田洋美
（保健係）　財政係　鈴木まさ子
（保健係）　保健係　鈴木米子（財政係）　保健係　鈴木治男（土木係）　保健係　本郷秀季（公民館）　道路管理センター　舟木利次（土木係）　同　蛭田昌一（学校教育係）　鮫川保育所　湯座セキ子（学校給食センター）　渡瀬保育所　水野朋子（鮫川保育所）
渡瀬保育所　青戸恵美子（鮫川保育所）　渡瀬保育所　矢吹美智枝（学校給食センター）　併任　鮫川幼稚園教頭　長谷川哲也（鮫小教頭）　学校教育係　蛭田真理子（社会教育係）　学校教育係　南条仁孝（土木係）　学校教育係
高木市郎（学校給食センター）
学校給食センター　小滝健一（学校教育係）　学校給食センター
田子ツナ（鮫川保育所）　鮫川幼稚園教諭　遠藤サト子（鮫川保育所）

昇格

二等級主任看護婦　矢吹芳子（三等級）
山形カネ（看護婦）



チビッコちゃんも卒業

鮫川保育所では、3月25日に昭和51年度の満了式が行われました。

一年間の保育が終り、矢吹所長から終了証書を受ける子どもたちの姿はあどけなく、形式ばった仕ぐさにも保護者のほほえみをさそいました。

主任厚生員　関根サチ子（厚生員）
主事　斎須寛一（主事補）
技師　高坂仁一（技師補）
主事　佐藤文夫（主事補）

嘱託

用地調整業務　本郷　栄治
家庭奉仕員　緑川　りう
家庭奉仕員　田子　澄江

県から村教育委員会に派遣

社会教育主事　田村賢一郎

村から県に派遣

福島県技術吏員に併任
（総務課付）根本　一美

税金を間違って申告していませんか

確定申告をしたが計算が間違っていたという方はありませんか。もし間違っていたら次の方法で訂正することができます。

▼税金を多く申告したとき

納め過ぎの税金を返してもらうために「更生の請求」をすることができます。ただし、これは来年の三月一五日までですから注意してください。

▼税金を少なく申告したとき

正しく計算しなおして「修正申告」をすることができます。

▼確定申告を忘れていたとき

うっかりして確定申告を忘れていた人は、今すぐ確定申告（期限後申告）をしましょう。

更生の請求や修正申告、期限後申告についておわかりにならない点は、税務署か税務相談室にご相談ください。

白河税務署

自動車税の納期は5月31日です

自動車税は、所有している自動車の種類に応じて毎年納める税金です。

◎　乗れなくなって解体屋に売った場合でも、まっ消登録をしないと税金がかかります。

◎　下取り車の場合には、変更登録をしないと、二台分の税金がかかります。

このように、登録の手続きをしないと、乗れない車や売却した車にも税金がかかりますので、相手委せにしないで必ず自分で登録の確認をして下さい。

登録などで不明の点は白河県税事務所（電話二一一九九一）におたずね下さい。

今月の納税
軽自動車税